



第 5 号

発行日 平成26年8月25日  
 発行 関屋小学校地区コミュニティ協議会  
 編集 同総務部会  
 協力 新潟市立関屋中学校  
 同校地域教育コーディネーター 平岡 榮  
 新潟市関屋地区公民館

# せきやの火

ここにこのん

夏本番を体いっばい感じられる夕日を楽しんだ後「これより関屋浜海の花火大会が始まります」とアナウンスが場内に流れ、浜は一気に盛りあがりました。  
**来場者は1万人に 難問は交通規制や警備**  
 一昨年、花火大会終了後、会場周辺は車で大混雑、「このままでは、花火大会を続けることは難しい」との中央警察署からの指導。浜茶屋組合が始めたものが年々大きくなり、来場者は1万人に。しかし、交通規制や警備、保険といったことに気も使っていなかったようです。  
**地元の熱意と協力で復活 関屋浜海の花火大会**  
 昨年、問題をクリアしていざ大会へと準備を進めると花火を上げる費用よりも、警備や雑費にかかる費用がかさみ総予算は倍近くになり、残念ながら大会開催を断念。  
 今年は、どうにか関屋の花火を復活しようと強い決意で臨みました。



7月21日 海の日午後7時半から開催した第14回関屋浜海の花火大会  
 【写真提供=関屋浜海水浴場組合長・静浜亭 粟林 勇さん】

「来年もまた一緒に来ようね」  
 最後に打ち上げられたスターマインには大きな拍手をいただき「また来年も来ようね」という声があちこちから聞こえてきます。  
**「新大ヨット部の 一協力に感謝」**  
 交通規制や海岸警備も新潟大学ヨット部のご協力をいただきました。本当にありがとうございました。この花火大会を通じて、私たちの関屋浜がより活性化し、私たちの心の誇りとしてさらに高まることを期待しております。

夏本番を体いっばい感じられる夕日を楽しんだ後「これより関屋浜海の花火大会が始まります」とアナウンスが場内に流れ、浜は一気に盛りあがりました。  
**来場者は1万人に 難問は交通規制や警備**  
 一昨年、花火大会終了後、会場周辺は車で大混雑、「このままでは、花火大会を続けることは難しい」との中央警察署からの指導。浜茶屋組合が始めたものが年々大きくなり、来場者は1万人に。しかし、交通規制や警備、保険といったことに気も使っていなかったようです。  
**地元の熱意と協力で復活 関屋浜海の花火大会**  
 昨年、問題をクリアしていざ大会へと準備を進めると花火を上げる費用よりも、警備や雑費にかかる費用がかさみ総予算は倍近くになり、残念ながら大会開催を断念。  
 今年は、どうにか関屋の花火を復活しようと強い決意で臨みました。

**地域の宝もの関屋浜**  
 実は、私たちの地域の宝、誇りである関屋浜とのつながり、関係をより深めようと、我が関屋浜海水浴場組合が会員になって数年が経ちます。  
 小学校の授業で海岸に行った

り、海岸清掃など浜茶屋との連携がより深まっています。  
 かつて浜は最高の遊び場でありましたが、今は浜との距離が遠くなっているように感じていました。  
**「来年もまた一緒に来ようね」**  
 最後に打ち上げられたスターマインには大きな拍手をいただき「また来年も来ようね」という声があちこちから聞こえてきます。  
**「新大ヨット部の 一協力に感謝」**  
 交通規制や海岸警備も新潟大学ヨット部のご協力をいただきました。本当にありがとうございました。この花火大会を通じて、私たちの関屋浜がより活性化し、私たちの心の誇りとしてさらに高まることを期待しております。

**我らの心の誇り**  
 関屋浜の活性化のために  
 関屋浜海の花火大会 実行委員会 顧問 **吉田 孝志**さん  
 前新潟市議会議員



## 親切な自転車店さん

### ありがとう無料点検

7月13日に関屋小学校区交通安全推進協議会の主催、交通安全協会関屋本村支部のご協力により、自転車の無料点検と機敏動作の測定を行いました。

域にチラシを回覧しておりますが、毎年当日には育成協議会長の米山健一さんにマイカーで地域内を街宣していただいております、当会としても助かっており感謝感謝です。  
**点検は、ベテランの自転車店さんに。**  
 点検作業は高杉輪店・高杉道信さん、イチカワサイクル・市川俊司さん、



当日のレポートを関屋交通安全協会副会長の渡辺馨さんにまとめていただきました。  
 この事業は平成24年度から始めたもので、24年度の参加者は32人、25年度は54人、今年度は37人の方に参加していただきました。自転車の無料点検は関屋小学校児童玄関前で行いましたが、途中からかなりの雨が降り始めたため点検場所をビロテイの方に移して行いました。昨年に比べ参加者が少なかったのは雨模様のためと思います。この事業を行うにあたり、地



イチカワサイクル・市川俊司さん（右）と高杉輪店・高杉道信さん  
 お2人に日常点検について貴重なアドバイスをいただきました



小室万里子さん（関小4年）関屋本村町1  
 高杉さんから愛車の手入れについて親切なお話を伺いました

自転車もルールを守ろう、  
**自転車の無料点検会場**

川俊司さんをお願いしましたが、お2人の手際よい点検と日常点検についてのアドバイスで参加者の皆様に喜んでいただけました。  
**認知・判断・行動の測定をします。**  
 機敏動作の測定については昨年使用したクイックアームという測定器に加えクイックストップという認知・判断・行動の測定を行う



関小・1階集会室で行った機敏動作の測定にゲーム感覚で挑戦したご家族

「お久しぶりね、元気でしたか。」  
 無料点検と機敏動作測定にいられた人で知人を見つけて「お久しぶり、元気でしたか」と声をかけ合う人もおり、わずかですが地域の交流の場にもなったのかなと思います。  
 当会としてもより多くの方が参加される事業となるよう今後も研究してまいります。

機械を使いました。  
 この機械の準備は交通安全協会関屋本村支部長の笠原秀子さんが早い段階から手配してくださり、測定に参加した方々にも、ゲーム感覚で楽しく挑戦していただきました。



こんにちは

# インタビューは関屋中学校の生徒さんです 関屋地区のみなさん、どうぞよろしく…



Q 保育士に憧れたのはいつのころからでしょうか。

A 子どもが大好きで、小さいときから保育士になりたかった。いま0歳児の担任ですね。やり甲斐を感じるのはどんなときですか。

A 保育園へ来て泣いてばかりいる子が泣かなくなったり、生き生きと遊んだり、大きくなっていくのを見られること。また保育園の年間行事——例えば七夕や半掘りやクリスマス・入園・卒園などの行事で、元気な姿をおうちの方に見ていただけるときでしょうか。

Q 保育士に憧れたのはいつのころからでしょうか。

A 子どもが大好きで、小さいときから保育士になりたかった。いま0歳児の担任ですね。やり甲斐を感じるのはどんなときですか。

A 保育園へ来て泣いてばかりいる子が泣かなくなったり、生き生きと遊んだり、大きくなっていくのを見られること。また保育園の年間行事——例えば七夕や半掘りやクリスマス・入園・卒園などの行事で、元気な姿をおうちの方に見ていただけるときでしょうか。

## スタートは関屋小学校の「朝のラジオ体操」から



### 大人のラジオ体操とは

Q 松川会長にとって高齢者のラジオ体操とはなんですか。

A 年をとっていくと、体がだんだん衰えてくるのが分かります。足も腰も痛くなります。でもラジオ体操を毎日しているとそれがだんだんなくなります。それに一人暮らしになっても地域の人のたのしみも深まっています。

Q 松川会長はいつから、どうして「おとなのラジオ体操」をはじめたんですか。

A 関小の夏休みラジオ体操に子どもたちといっしょに来ていた地域の人たちに、夏休みが終わった後もぜひラジオ体操を続けて欲しいと頼まれたから、平成24年秋からはじめました。お年寄りの朝寝ぼけをなくして生活のリズムを整えるのに役立ちますよ。

Q 松川さんはラジオ体操のほかにどのような健康管理をしていますか。

A 毎週土曜日に関屋ハイソの町内会の人たちだけで「体シャッキリ体操」をしています。これは集会室の床にマットを敷いて、そこに横になって足を伸ばしたり、椅子に座って体を伸ばしたり、お年



瞳をきらきら輝かせて松川会長に話しかけている関屋中学1年 中嶋 桜子さん

Q 健康、体調の管理には注意しました。風邪を引かないように、ごはんをしっかり食べるように、睡眠時間もたっぷり立てませんか(笑)。

A 健康、体調の管理には注意しました。風邪を引かないように、ごはんをしっかりと食べるように、睡眠時間もたっぷり立てませんか(笑)。

Q 苦勞したこと、ありますか。

A わたしはピアノが苦手です。ちよつと苦勞しました。小さいときから身につけておいた方がいいですね。絵本を選ぶときは子どもの目線を選びました。それから、子どもは決してケガをさせないように!! 命を守る責任がありますから。保育士になったばかりのころ特に気をつけたことは——。

## 日々の成長はつきり実感 —現在0歳児担任の保育士—

Q 0歳児と年長児の保育との違いはどんなところですか。

A 0歳児の場合は日々の成長がはっきり感じられて感動的です。年長の児童は大きな行事ごとに発育ぶりが見られて、それが保育士の自信にもつながると思います。子どもの前(目)でも自信をもって立てるように。

Q いま一番大切なことは——。

A 自分自身が日々一番元気なこと、子どもの前で明るく元気な声を出すこと、少しくらい体調が悪くても……。

Q 保育士になるためには、どうすればいいでしょうか。

Q 0歳児と年長児の保育との違いはどんなところですか。

A 0歳児の場合は日々の成長がはっきり感じられて感動的です。年長の児童は大きな行事ごとに発育ぶりが見られて、それが保育士の自信にもつながると思います。子どもの前(目)でも自信をもって立てるように。

Q いま一番大切なことは——。

A 自分自身が日々一番元気なこと、子どもの前で明るく元気な声を出すこと、少しくらい体調が悪くても……。

Q 保育士になるためには、どうすればいいでしょうか。



▲保育士 吉野芳恵さん  
新潟保育園へ8年前に転勤  
現在0歳児担任 2人の保育士で6人を見ています  
新潟青陵短期大学卒業

▲はきはきと率直に話題を展開し、あるときは吉野さんのお話にしっかり耳を傾けていた。  
関屋中学1年 乙川明日香さん

社会福祉法人 新潟保育園  
 創設者 高橋助七さん  
 創立 1931(昭和6)年4月  
 新潟市中央区 関屋田町3-503  
 園長 小林広子さん  
 職員 園長ほか保育士・調理員など21人  
 定員 90人

Q ウクレレ以外の音楽経験のある方はいらっしゃいますか。

A オカリナをやっていた人や、ギター、ピアノなど多いと思います。スタートから指導していただいた瀬賀倫夫先生はギターがメインで、素晴らしいギターリストでした。



ウクレレサークル・レアレア 代表 小黒知子さん(60歳)  
有明台小学校・関屋中学校卒業  
15年くらい前フラダンス習得、ウクレレは10年前主人に続いて始めた

## 楽しく愉快的仲間レアレア —競わずみんなで助け合っ—

Q ウクレレの効力とは——。

A ウクレレは伴奏がメインで、歌もつけると楽しいから。フラダンスに合っていると楽しいから。

Q いままで最も楽しかった行事は、A すべて楽しくて良かった。最近では関屋地区公民館主催の「森のコンサート」ですね。これからも声を掛けられたらどんなことでも引き受けたいです。

Q やっていて、くじけそうになっただけです。

A 練習してもできないときはくじけそうになるけれど、仲間



明るく、ゆたかな表情の小黒さんと、雑談も交えて楽しく軽やかにインタビューする関屋中学1年藤井昂輝さん(左)と神田悠真さん

Q 松川さんはラジオ体操の効果について教えてください。

A ①身体が柔軟になる (腰痛・膝痛の解消)  
②アンチエイジング (老化現象を抑える)  
③脳機能アップ (認知症予防)  
④内臓機能アップ (便秘予防)  
⑤免疫力アップ (感染症予防)

Q これから毎朝何人くらい来て欲しいですか。

A 毎日早朝50人くらいぜひ来て欲しいですね。入会自由、いつでもどうぞ。いろいろの方との早朝の会話はとても楽しいものです。

Q 高齢者のラジオ体操の効果について教えてください。

A ①身体が柔軟になる (腰痛・膝痛の解消)  
②アンチエイジング (老化現象を抑える)  
③脳機能アップ (認知症予防)  
④内臓機能アップ (便秘予防)  
⑤免疫力アップ (感染症予防)

Q これから毎朝何人くらい来て欲しいですか。

A 毎日早朝50人くらいぜひ来て欲しいですね。入会自由、いつでもどうぞ。いろいろの方との早朝の会話はとても楽しいものです。



松川 謙 (79歳)  
長岡市出身 新潟大学工学部卒業 県内の工業高校で機械教諭歴任 平成7年 新潟工業高校長で退職 現在高齢者の健康福祉関連地域ボランティア

と協力して頑張りました。スタートして2年目の12月、恩師瀬賀先生が逝去されたとき、どうすればいいのか分からなくなりましたが、解散の危機もありましたが、続けられるまで続けようと続けられています。

Q レアレアの良いところは、A みんながしっかり繋がって上下関係がなく仲が良く、競わずに助け合えるところだと思います。

ことし6月7日(土曜日)「森のコンサート」念仏寺旧香徳幼稚園ホールに出演したレアレアの皆さん